

宮沢賢治賞 イーハトーブ賞

宮沢賢治に関する優れた研究や、実践的活動を行っている皆さんに贈る「宮沢賢治賞」と「イーハトーブ賞」の本年度の受賞者が決定しました。贈呈式は9月22日、なはんプラザで行います。

本市が決定し表彰する 賢治賞とイーハトーブ賞

平成3年に創設された「宮沢賢治賞」と「イーハトーブ賞」は、ことで24回目を迎えました。この二つの賞は、「宮沢賢治学会イーハトーブセンター」の選考を経て、本市が決定し表彰するものです。
*宮沢賢治学会イーハトーブセンターとは、宮沢賢治とその作品を研究、愛好する人たちが交流し、賢治と賢治の作品に対する理解を深めることを目的とした組織です。



8月4日、宮沢賢治学会イーハトーブセンター代表理事の栗原敦さんから市長に選考結果が手渡されました。



昨年の贈呈式

賢治の名において顕彰されるに ふさわしい研究や実践的活動

宮沢賢治賞は、賢治に関する研究、評論、創作などの分野で優れた功績(おおもむね過去3年以内に発表されたものを対象)をあげた個人や団体に贈られます。
イーハトーブ賞は、賢治の名において顕彰するにふさわしい実践的な活動を行った個人や団体を対象としています。さらに、それぞれの賞に準ずるものとして奨励賞があります。
今回の選考対象は、宮沢賢治賞16点、イーハトーブ賞22点。それぞれ2回の厳正な審査が行われました。その結果、宮沢賢治賞、同奨励賞に各1人、イーハトーブ賞に1団体と同奨励賞に1人が決定。受賞者の業績をたたえて賞が贈られます。

贈呈式を次のとおり行います。どなたでも参加できます。
▽日時 9月22日(月)、午前10時
▽会場 なはんプラザ

【問い合わせ】
本庁賢治まちづくり課
(☎24-2111内線371)

イーハトーブ賞奨励賞

かがや KAGAYA さん



確かな科学的知識に基づき、宇宙をモチーフとした質の高いCGアートを数多く発表。天文に関する啓蒙に貢献してきたばかりでなく、プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」や『画集 銀河鉄道の夜』を通じ、宮沢賢治への関心を国内外において喚起してきた創作活動が高く評価されました。

◇プロフィール

昭和43年、埼玉県生まれ。埼玉県さいたま市在住。本名は加賀谷 穰(かがや ゆたか)。東京デザイナー学院グラフィックデザイン科を卒業後、平成13年に有限会社 KAGAYA スタジオを設立。

イーハトーブ賞

三陸鉄道株式会社



東日本大震災によって北リアス線・南リアス線が甚大な被害を受け、全線不通となったにもかかわらず、早くも5日後に北リアス線一部区間の運行を再開。3年後の本年4月、全線運行再開を成し遂げました。その復旧努力は地域の生活を支援するとともに、観光を振興し、震災復興への希望をもたらしていることが高く評価されました。

◇プロフィール

昭和56年創業。岩手県の三陸沿岸に路線を持つ第三セクターの鉄道会社。本社は宮古市栄町。代表取締役社長は、望月正彦さん。通称は三鉄(さんてつ)。

宮沢賢治賞奨励賞

おおしま たけし 大島 丈志 さん



『宮沢賢治の農業と文学 苛酷な大地イーハトーブの中で』において、1920~30年代の東北地方の農業事情の実証的研究に基づき、賢治の農業に関する活動や作品を捉えなおし、諸通念に対し説得力ある批判を加えました。農業と文学の双方に注意を配った賢治研究の将来性が高く評価されました。

◇プロフィール

昭和48年、東京都生まれ。埼玉県川口市在住。平成15年に千葉大学大学院博士課程社会文化科学研究科を修了。文学博士。平成16年から文教大学教育学部講師、平成21年から同学部准教授を務める。

宮沢賢治賞

ふじしろ せいじ 藤城 清治 さん



戦後間もなく「風の又三郎」に出会って以来、賢治童話を直接的・間接的にモチーフとした作品をつくり続けてきました。長年にわたる影絵創作の成果を踏まえ、賢治童話の映像化の集大成にして、新たな境地への冒険ともいえる『画本 風の又三郎』が高く評価されました。

◇プロフィール

大正13年、東京都生まれ。東京都目黒区在住。慶応義塾大学卒業後、人形と影絵の劇場ジュヌ・パントルを結成。影絵芸術の世界的巨匠として意欲的に活動。平成元年紫綬褒章、平成7年勲四等旭日小綬章を受章。